



学び舎

3月号 第11号
3月13日発行
流山市立流山小学校

自ら考え、自分を律することを学ぶとき

～卒業・進級を前に～

校長 小島 秀代



見頃を少し過ぎた河津桜が、子どもたちの声のなくなった中庭で春を告げています。校庭には栽培委員会の子どもたちが用務員さん・担当教員と大切に育ててきたパンジーやサクラソウも咲きほこっています。

臨時休校に伴って、2月末から3月はじめにかけてさまざまな変更がありましたが、保護者・地域の皆様にはご理解ご協力をありがとうございました。

おかげさまで学校では、「預かり学級」もスムーズにスタートし、現在、閲覧室・理科室・家庭科室にゆとりをもって席を用意し、教職員が当番制で見守りをしています。どの子も真剣に自習に取り組んでいる姿に感心しています。学童クラブの子どもたちの元気な様子にもほっとさせられています。

2ヶ月前に新年を迎えたとき、新型コロナウイルスのこのような流行、そして臨時に休校をすることになると誰が想像したでしょうか。しかし、こんなときこそ何ができるかと、職員とともに考えている毎日です。子どもたちにとっても、感染症にかからないように生活に色々な制約がかかる中ですが、自分を律する心を育てる機会にもできると思っています。この経験をどうかプラスにしていくことができるようにと願っています。

流山小学校では休校期間中の学習について、児童それぞれが自分の課題に自分のペースで取り組めるよう、「これをやってくるように」という課題を出さずに、どんな学習をしたらよいのかガイダンスをすることと、家庭学習のヒントになる情報をお伝えすることにしました。自分で考えたりお家の人と相談したりして、休み中の学習について主体的に考えられる子どもに育ててほしいと願ってのことです。せっかくできたたくさん時間をどう使うか。自ら考え、実行する力がどれくらい育っているかが試されるのではないのでしょうか。漢字や計算の練習、これまでに学習した内容の復習、予習、読書、自分の興味関心のあることを調べる、物作りをする、家庭での手伝いを通して生活力を高めるなど、自主的な取り組みを期待しています。

一番大切にしたいことは、子どもの心とからだの健康です。3月2日に学校からの文書でもお伝えしましたように、不特定多数の人が集まる場所への外出は控えていただきますが、一人にならないように等、各ご家庭で安全面・衛生面にご留意いただきながら自宅付近や公園等で子どもが体を動かす機会をもっていただけたらと思っています。また、学校があるときと同じように起きる、寝るの生活リズムを崩さないことも大切だと思います。

職員も感染に注意しながら、卒業式・修了式やこれからのことについて毎日打ち合わせをしたり、預かり学級の対応をしたり、学校内の清掃・消毒をしたりしながら、子どもたちに手渡す通知票等の準備をしています。特に6年生の卒業証書授与式については職員が知恵を出し合い、心をこめて準備を進めています。

職員一同、子どもたちと会える日を待ち遠しく、楽しみにしています。

保護者の方も色々とお苦勞がおありかと思いますが、お子さんの生活や学習のことでご心配やお困りのことがございましたらご遠慮なくご相談下さい。

【6年生を送る会について】

2月28日に6年生を送る会を実施しました。新型コロナウイルス対策として、保護者の皆様や地域の方々をお迎えすることを取り止めるとともに、全校が一同に会することを避けるため、1～5年生は学年ごとに入れ替わりで体育館に入場する形をとりました。それでも子どもたちは、お花のアーチで入場した6年生に向けて、それぞれの学年で一生懸命練習してきた発表を通して、今までお世話になった感謝の気持ちを精一杯届けました。全校のみんなにとって、6年生とともに過ごすことの出来た、とても大切な時間となりました。



【4月のおもな予定】 ※今後の状況次第で変更の可能性があります。

6	月	始業式	16	木	全国学力・学習状況調査（6年） 委員会活動
9	木	入学式（2～6年生は登校しません）	17	金	授業参観・懇談会（1年は懇談会のみ）
10	金	給食開始	24	金	P T A総会
14	火	1年給食開始	28	火	1年生を迎える会

※お子様に関する教育相談を、学校では随時承っております。校長、教頭、担任、特別支援コーディネーター（緒方）等に相談していただくことができます。ご希望の方はいつでもご連絡ください。